

APPLICATION FOR LEAVE OF ABSENCE

休 学 願

To the President of HOSEI University,
法政大学総長 殿

I would like to apply for a leave of absence for the following reasons

私は、下記のとおり休学を希望いたしますので、許可下さるようお願いいたします。

記

		Submitted 申請日		Year 年		Month 月		Date 日		
Graduate School 研 究 科				Major 専攻		Course コース / プログラム				
Master 修 博		Grade 年		Student ID Number 学生証番号		Supervisor's name 指導教員名				
学 生 / STUDENT	ふりがな									
	Name 学生氏名(※		Physical 学生直筆		Signature)					
	Address 住所		〒							
	Mobile Phone 携帯電話									
	Phone Number 電話番号									

1. 休学期間（希望するものに✓をつけてください） / Period of Absence (✓the appropriate box)
※Please check the deadline for applying for a leave of absence on the back side of this application before submit.
____年度 / School year ☐ 年間休学 / Full year absence※1 ☐ 春学期休学 / Spring Semester Absence ☐ 秋学期休学 / Fall Semester Absence
2. 理由（該当するものに✓をつけてください） / Reason(✓the appropriate box)
☐ 健康上の理由 / Health-Related
☐ 経済的理由 / Financial
☐ ボランティア活動 / Volunteer Activities 【活動内容/Activities _____】
☐ 留学 ^{Country} 国名 _____ ^{School} 留学先学校名 _____
/ Study Abroad [Plan] From _____ Year _____ Month _____ Date _____ To _____ Year _____ Month _____ Date _____
留学期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日 予定
☐ 出身国における兵役義務 / Military obligations
☐ その他 / Other Reason 【理由 / Detail _____】
3. 休学に関する確認事項（内容を理解したうえで✓をつけてください） / Confirmation regarding leave of absence (✓the following boxes)
☐ 学生氏名は自署であることに間違いありません。
/ I pledge that the student has filled in the above.
☐ 法政大学学則の休学に関するすべての項目（裏面参照）を確認しています。
/ I confirm I have checked all the items related to a leave of absence in the Hosei University Regulations on the back of this application.
☐ 休学願が提出されたのちは、申請の取り消しや休学期間の変更はできないことを理解しています。
/ I understand that once my application for leave of absence has been accepted, it cannot be withdrawn or changed.
☐ 締め切りを過ぎての提出はいかなる理由があっても認められません。
/ Submission after the deadline will not be accepted for any reason.
☐ 休学中であっても定められた期限内に所定の費用を納入します。
/ I will pay the prescribed fees within the deadline even if I am on leave of absence.
☐ 春学期休学、秋学期休学をする者は、当該学期を含む期間は履修ができないことを理解しています。
/ I understand that students who take half-semester absence may not take courses during the period that includes the semester in question.
☐ 休学により在学年数が満たされない場合、留級・卒業保留となることを理解しています。
/ I understand that if my years of study for graduation are not fulfilled due to a leave of absence, I will remain enrolled and graduation will be withheld.
☐ 休学期間満了時は手続きなく通常在籍となること、休学を延長する場合は改めて申請が必要であることを理解しています。
/ When the period of leave of absence expires, I'll be reenrolled without any further procedure. I understand that if I wish to continue my leave of absence, I must apply again.
4. 奨学金の利用について（いずれかに✓をつけてください）
※奨学金の例：日本学生支援機構貸与奨学金、民間財団奨学金、学内奨学金など。 / Scholarship recipients(✓any of these boxes)
☐ 〈利用あり〉奨学金担当窓口での休学手続きが完了している（_____年 _____月）
/ I have a scholarship but I have already made them aware of my leave of absence
☐ 〈利用あり〉奨学金担当窓口での休学手続きが完了していない（至急、奨学金窓口(裏面参照)へ連絡してください。手続きが遅れると、返金が必要になります。） / I have a scholarship but I have not completed any procedures. I will contact to scholarship office immediately.
☐ 〈利用なし〉 / Not a scholarship recipient.
5. 学部教職課程の履修について（いずれかに✓をつけてください） / Teaching-training courses (Students on English degree program do not need to✓).
☐ 〈履修あり〉教職担当窓口への相談が完了している（_____年 _____月）
/ I am on a teaching-training course but I have already contacted the course administrator.
☐ 〈履修あり〉教職担当窓口への相談が完了していない（至急、教職窓口(裏面参照)へ連絡してください。）
/ I am on a teaching-training course but I have not contacted the course administrator. I will contact the course office immediately.
☐ 〈履修なし〉 / I am not on a teaching-training course.

事務使用欄 / For University Staff

研究科長	教授会承認日	電算処理日
	年 _____	年 _____
	月 _____ 日 _____	月 _____ 日 _____

主 任	担当者	在籍年数確認	休学年数	受付日
		通算 _____ 年	通算 _____ 年	年 _____
				月 _____ 日 _____

Information about leave of absence

参考（休学関連）

【申請期間・休学在籍料および履修成績について】 / About deadline, fees and grade.

Period of Absence 休学期間	Deadline 申請期間	Fees for leave of absence 休学在籍料	Grades relevant fiscal year 当該年度の成績について
Year absence 年間休学※1	31st May (postmark valid) 5月31日まで（消印有効）	100'000 yen 10万円	All Grade become invalid relevant fiscal year すべて認定されません
Spring-Semester Absence 春学期休学	31st May (postmark valid) 5月31日まで（消印有効）	50'000 yen + dues 5万円＋別途諸会費 ※諸会費の徴収がある研究科	Year grade and spring semester grade become invalid. 年間および春学期科目の成績は認定されません
Fall-Semester Absence 秋学期休学	31st October (postmark valid) 10月31日まで（消印有効）	50'000 yen 5万円	Year grade and fall semester grade become invalid. 年間および秋学期科目の成績は認定されません

なお、上記に関わらず、入学した当該学期に休学する場合、当該学期の「諸会費」は全額徴収します。

※1 秋学期入学者は年間休学の対象外となります。 / For students enrolled in the Fall-Semester are not eligible for the year absence.

【提出先】 / Submission destination

各大学院課窓口 / Graduate School office

【各窓口の連絡先】 / Contact address

各大学院窓口 <https://www.hosei.ac.jp/toiawase/> (Graduate School office)

奨学金窓口 <https://www.hosei.ac.jp/gs/gakuhi/gakuhi-shogakukin/shogakukin/> (Scholarship office)

教職担当窓口 https://www.hosei.ac.jp/kvoushoku_katei/toiawase/ (Teaching certification & Qualification office)

【法政大学大学院学則 抜粋】 / School Rules(Excerpted)

（春学期入学者の休学）

第38条 春学期入学者で、疾病又はその他特別の事情により休学しようとする者は、理由を付して願い出て、研究科教授会の議を経て、総長の許可を受けなければならない。

2 休学は、年間休学、春学期休学、秋学期休学の3種とする。

3 休学は、休学を願い出た当該学期又は当該年度に限り、総長がこれを許可することができる。引き続き休学を希望する者は、理由を付して改めて願いを出し、許可を受けたうえで休学することができる。

4 休学期間は通算して3年を超えることはできない。なお、春学期休学及び秋学期休学の休学期間は各々0.5年として計算する。

5 年間休学者及び秋学期休学者は、学年の始め（4月1日）でなければ復することができない。春学期休学者は秋学期の始めでなければ復することができない。

6 休学期間は在学年数に算入することはできない。

（春学期入学者が春学期休学のできない研究科）

第38条の2 前条第2項の規定にかかわらず、以下の各号に定める研究科においては、春学期入学者は、春学期に休学することができない。

（1）理工学研究科及び人間社会研究科の修士課程及び博士後期課程

（2）政策創造研究科博士後期課程

（秋学期入学者の休学）

第38条の3 秋学期入学者で、疾病又はその他特別の事情により休学しようとする者は、理由を付して願い出て、研究科教授会の議を経て、総長の許可を受けなければならない。

2 休学は、年間休学、春学期休学、秋学期休学の3種とする。

3 休学は、休学を願い出た当該学期又は当該年度に限り、総長がこれを許可することができる。引き続き休学を希望する者は、理由を付して改めて願いを出し、許可を受けたうえで休学することができる。

4 休学期間は通算して3年を超えることはできない。なお、春学期休学及び秋学期休学の休学期間は各々0.5年として計算する。

5 年間休学者又は春学期休学者は、学年の始め（9月16日）でなければ復することができない。秋学期休学者は春学期の始めでなければ復することができない。

6 休学期間は在学年数に算入することはできない。

（秋学期休学者が秋学期休学のできない研究科）

第38条の4 前条第2項の規定にかかわらず、以下の各号に定める研究科においては、秋学期入学者は、秋学期に休学することができない。

（1）理工学研究科 総合理工学インスティテュート（IIST）修士課程及び博士後期課程

（休学中の学修）

第38条の5 休学期間中は本学での科目履修は認めない。

2 他の大学院における学修又は外国の大学院での学修を理由とする休学願いが、事前に、当該研究科教授会の議を経て、総長に許可された場合に限り、第20条を準用し、当該大学院において履修した授業科目について修得した単位を、15単位を超えない範囲で本大学院における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。ただし、当該休学期間は在学年数に参入することはできない。

3 前項の休学期間中の学修に関する手続き等については別に定める。

【その他の伝達事項】 / Others

- 休学在籍料の振り込みに関するご案内は、休学願が承認された後に送付しますので、そちらをご確認ください。
（休学期間の学費を納入済みの場合、別途返金申請書をご案内します）。

/ Guidance for payment will be sent after approved. Students who already have payed fees for their leave of absence will receive refund guidance.

- 春学期休学または秋学期休学をする者は、在学期間や進級・卒業要件等を満たす場合、それぞれ進級、卒業となる場合があります。 / It is possible that a student can go up a grade or graduate despite taking a half-semester absence as they have met promotion/graduation requirements.